

エコチャレンジ ファミリー大募集

市では、家族で楽しく省エネに取り組み「エコチャレンジファミリー」を募集しています。節電の効果がすぐに数字で実感できる測定機器を使いながら、楽しく効果的に省エネができます。各コース修了者には、認定証と参加記念品を差し上げます。

また、すべてのコースを修了すると「ゴールド・エコチャレンジファミリー」として認定します。

コース内容

①毎日がチャレンジ！「省エネナビコース」
Ⅱ家一軒分の使用電力量を丸ごとチェック（一か月間）

②気軽にチャレンジ！「簡易電力計コース」
Ⅱ電気製品ごとの使用電力量をチェック（一か月間）

③じっくりチャレンジ！「省エネ家計簿コース」
Ⅱガス・水道・ガソリンの省エネにも挑戦（三か月間）

*①は市職員がお宅に伺い、機器を設置します。
*②は原則として、機器の説

明・配付・返却は環境政策課（本庁舎五階）で行います。
*機器の返却を郵送で希望する場合は、郵送料の負担をお願いいたします。

申し込み：環境政策課（電話・ファクス可。ファクスの場合、住所・氏名・電話番号・希望コースを明記）

*募集は随時行っています。また、市ホームページでも受け付けています。

問い合わせ：環境政策課

TEL 224-5866

FAX 225-9800

「平成20年版かわごえの環境（第2号） 第二次川越市環境基本計画 年次報告書」 の公表と意見募集

昨年に引き続き、平成十八年度に策定した「第二次川越市環境基本計画」の進捗よく状況の点検結果について、年次報告書を通して公表します。

同報告書は、市で設定している六十二の環境指標に対する

副市長の退職（敬称略）

細田照文（平成二十年十一月十四日付け）

問い合わせ：職員課・TEL 224-5553

昨年度の実績、環境の現状・保全・創造に関する取り組みなどの実施状況をまとめたものです。また、市民の皆さんなどの環境への取り組み状況も紹介しています。

市民の皆さんの意見を施策・事業の推進と計画見直しに反映させるため、同報告書に対する意見や提案を募集します。

募集期間：来年1月30日（金）まで

意見の提出方法：同報告書の中に
ある意見様式に、住所・氏名・年齢・性別・電話番号などを明記し、〒3



80ページほどの同報告書

50・8601川越市役所

環境政策課（本庁舎五階）に持参（郵送・ファクス可）
*同報告書は、12月15日（月）から、環境政策課・出張所・公民館で配布します。

*市ホームページからも閲覧・意見の提出ができます。

問い合わせ：環境政策課

TEL 224-5866

FAX 225-9800

「エコ・重ね着マンス」 を実施します

十二月から来年三月まで、本庁舎をはじめとする公共施設の室内温度を十九度に調整し、職員は必要に応じて重ね着をするなどして勤務する「エコ・重ね着マンス」を実施します。

市の施設に入ると寒いと感じるかもしれませんが、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。また、市民の

皆さんの家庭や事務所などでも、ご協力ください。

●「エコ・重ね着マンス」
Ⅱ「エコ・環境」
Ⅲ「節約・環境」
Ⅳ「重ね着マンス（月間）」を表す造語

問い合わせ：環境政策課

TEL 224-5866

国保税は社会保険料 控除の対象です

平成二十年中に納付した国民健康保険税（国保税）は、所得税の確定申告の際に、社会保険料控除の対象となります。

口座振替で納付している方には、十二月中旬に「国民健康保険税口座振替納付済額のお知らせ」を送付します。申告のときに使用してください。なお、年金から天引き（特別徴収）されている方は、社会保険庁が一月下旬に源泉徴収票を送付します。

口座振替および特別徴収以外の方は、領収書を確認し、納めた国保税を申告してください。

問い合わせ：国民健康保険課

国保収納担当

TEL 224-5837

あなたの向学心を応援します

●市の育英資金（無利子）

高校・中等教育学校（後期課程に限る）・高等専門学校・大学・専修学校などに来年4月から進学または在学中の方で、経済的に就学資金などの支出が困難な方にお貸しします。

学資金と入学準備金

対象（次の要件を満たす方）…①市内に引き続き6か月以上在住している②経済的理由で学資金や入学準備金の支出が困難である③学業成績が良好である

償還期間…貸付期間の2倍（据え置き期間＝卒業後6か月）

提出書類…①借入申請書②校長の推薦書③成績証明書④健康診断書⑤住民票（家族全員のもの）⑥合格通知書の写し⑦保護者全員の平成20年分の源泉徴収票または確定申告控えの写し
*①②の用紙は、教育総務課（東庁舎2階）にあります（市ホームページからもダウンロードできます）。⑥は申込期間後の提出も可能です。

申し込み…来年2月2日(月)～3月6日(金)に教育総務課

問い合わせ…教育総務課・TEL224-6074

区分	貸付額		
学資金 (月額)	高等学校 中等教育学校 (後期課程に限る) 専修学校	国公立	13,000円
		私立	20,000円
	高等専門学校		16,000円
	大学（短期大学含む）		30,000円
入学準備金	高等学校 中等教育学校 (後期課程に限る) 専修学校	国公立	150,000円
		私立	280,000円
	高等専門学校		160,000円
	大学（短期大学含む）		360,000円

●母子家庭のために（無利子）

母子家庭を対象に、授業料の一部と入学準備金を無利子でお貸しします。

修学資金と就学支度資金

対象…母子家庭の母（所得制限があります）

返還期間…修学資金＝貸付期間の2倍～3倍▶就学支度資金＝5年以内

据え置き期間…卒業後6か月

提出書類…①貸付申請書②全部事項証明（戸籍謄本）③所得証明書（申請者・保証人）④合格通知書⑤借用书⑥印鑑証明書（⑤⑥は貸し付け決定後に提出）

*貸付申請書は子育て支援課（本庁舎2階）にあります。

申し込み…修学資金は随時、就学支度資金は来年3月末日までに、子育て支援課

*貸し付けを受けるためには、母子自立支援員による事前相談が必要です。小中学校の就学支度資金は、所得税非課税世帯に限ります。詳しくはお尋ねください。

問い合わせ…子育て支援課・TEL224-5821

区分	貸付限度額		
修学資金 (月額)	高等学校 専修学校（高等）	公立	18,000円
		私立	30,000円
	短大 専修学校（専門）	公立	45,000円
		私立	53,000円
	大学	公立	45,000円
		私立	54,000円
専修学校（一般）		29,000円	
就学支度 資金	小学校		39,500円
	中学校		46,100円
	高等学校 専修学校（高等）	公立	75,000円
		私立	410,000円
	大学・短大 専修学校（専門）	公立	370,000円
		私立	580,000円
	専修学校（一般）・修業施設（中卒）		75,000円
	修業施設（高卒）		90,000円

●国の教育ローン（利率2.45%・返済10年以内）

高校・短大・大学・専修学校・各種学校などに入学・在学する方の保護者に、教育資金を融資しています。10月から融資対象の所得制限が変更になりました。詳しくはお尋ねください。

対象…融資の対象となる学校に入学・在学する方の保護者（所得制限があります）

融資額…学生・生徒1人につき200万円以内

返済期間…10年以内（交通遺児・母子家庭の方は11年以内）

据え置き期間…在学期間内（返済期間に含まれます）

返済方法…月賦による元利均等返済またはボーナス月増額返済

申し込み…随時

問い合わせ…日本政策金融公庫川越支店・TEL246-3211

